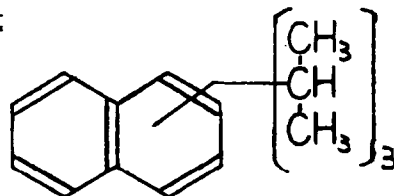


トリイソプロピルナフタリンの分解度試験成績報告書

- 1 試験期間 昭和52年6月23日～昭和52年8月22日
 2 試料名 トリイソプロピルナフタリン(試料名E-14)
 分子式 $C_{28}H_{38}$
 構造式



性状 融点 328℃ 比重 0.942
 純度 TIPN 97.5% DIPN 2.5%
 (提示資料による)

3 試験方法及び条件

環境省第 5号
 薬 第 415号 } 微生物等による化学物質の分解度試験による
 49基局第 392号 }

試料濃度 30 ppm 汚泥濃度 100 ppm 試験期間 4週間

3.1 試験装置

酸素消費量自動測定機

3.2 酸素消費量測定

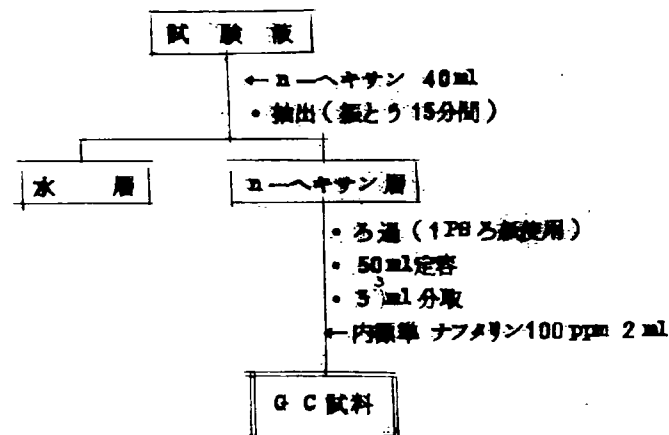
3.1の記録による

3.3 生分解試験後の直接定量法

(a) 使用分析機器

ガスクロマトグラフ 検出器 FID

(b) 分析試料の前処理



(c) 分析条件

ガスクロマトグラフ (GC) 検出器 FID

キャリアガス N_2

充てん剤 4%OV-1/クロモソルBW

ガラスカラム 2mmφ×2m

カラム温度 90～200℃ 昇温速度 5℃/min

4. 試験結果

	分解度(%)	付 図	付 表
酸素消費量による結果	0	1	—
GCによる結果	25.0	2, 3	1

5. 備 考

供試物質は液体であるため 10 ml (比重 0.942) 採取して試験に供した。

又クローメーター仕込時は水面に浮んでいた。

以 上